

Qセットタープ・ストロングPRO 270-N

Q-SET TARP STRONG PRO 270-N

No.71661004

設営方法

■本製品を安全に使用していただくために、以下の説明順序と注意をよく読み、正しく組立ててください。
※設営は必ず3人以上で行ってください。3人未満で行くと生地やフレームに不必要な力が加わり破損等の原因になります。

※製品は予告なく仕様を変更する場合があります。※写真はイメージです。実際の商品のフレーム等の形状・色・仕様は若干異なります。

セット 内容	■フレーム	(1体)
	■生地	(1枚)
	■ペグ	(8本)
	■ロープ	(4本)
	■ランタンフック	(1本)

Set up!

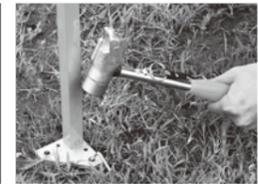


[完成図] 設営場所を決め、付属のロープとペグでタープを必ず固定してください。

高さ3段階 約240cm / 約220cm / 約156cm
[軒下高さ 約167cm / 約151cm / 約89cm]



A ロープで結んでペグで固定 (4ヶ所)



B 脚の固定 (4ヶ所)

タープの固定

屋根四隅のヒモ通しに付属ロープを取付けA、ペグで地面に固定してください。ペグを四隅フレーム先端のペグホールに差し込みB打ち込んでください。

⚠ 強風時には付属品(ロープ・ペグ)が耐えられない場合があります。
警告! 事故やケガ・器具等の損傷を防ぐため、速やかに撤収してください。

⚠ ロープの固定と脚の固定は絶対に行ってください。
警告! 本来の強度が得られません。

1



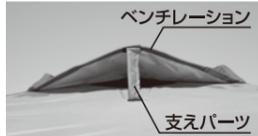
広げる

●まず、脚を約80%程広げます。四隅の脚フレームを持ち、対角線に沿って均等に緩やかに引っ張り広げてください。

ベンチレーションシステムを使用する場合

●ベンチレーションシステムを使用する場合は、生地をかぶせる前に支えパーツを起し、ベルクロテープで留めてベンチレーションを立ち上げてください。生地をかぶせた後では支えパーツに手が届かなくなります。また、雨天の場合は使用しないでください。

⚠ 支えパーツは、無理に折り曲げないでください。収納時など、支えパーツが折り曲げられないよう注意して取り扱ってください。



⚠ 破損の恐れあり。屋根フレームが引っ掛からないようご注意ください。

2



かぶせる

●生地を四隅がフレームの四隅にぴったり合うように生地をかぶせ、脚フレームを完全に広げ固定します。脚フレームの固定が完了したことを確認し、生地の内側に付いているベルクロテープを各々のフレームに巻き付け、生地とフレームを固定してください。



フレームの固定方法

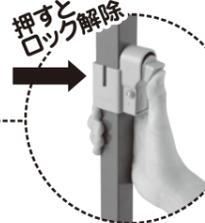
四隅のフレームを上方に押し上げ、各コーナーにあるロックボタンが見えなくなり、「カチッ」と音がするまで確実に押し上げ固定します。

3



伸ばす

●2が完了したことを確認し、脚フレームを伸ばします。写真のように下段脚の先端をつま先で押さえながら上方へスライドさせ、いずれかお好みの位置で固定します。



脚部のロック解除及び伸縮方法

撤収ならびに脚フレームの高さ調整を行う場合は、プッシュボタンを押すとロックが解除できフレームをスライドできます。

コーナフレームのロック解除方法



固定したコーナフレームのロックを解除するには、まず片方の手で屋根フレームを支え、もう片方の手で解除ボタンを押しながら屋根フレームを下方へスライドさせてください。

⚠ ケガの恐れあり。ロックを解除する場合は必ず屋根フレームを支えてください。頭を打ったり指を挟む恐れがあります。

楽しくキャンプをするためのご注意

設営やお手入れ等に便利な手引きや、注意事項などが書かれた「オーナーズマニュアル」が同梱されています。お出掛けになる前に必ずお読みください。また、事前に広い場所で部品のチェックと組み立ての練習を行ってください。



オーナーズマニュアル

●事故や器具の損傷を防ぎ、安全に正しく使用していただくために以下の事項を必ず守ってください。

⚠ 禁止!

- 海岸・砂浜・山・その他、強風や急な天候の変化が予想される場所・状況での設営。
- 海岸・砂浜・その他、砂や小石等によって脚フレームのスライド部分が機能しなくなることが予想される場所・状況での設営。
- 常設用テントではありません。特に設置状態での夜間の放置はお止めください。
- 火災の恐れがあります。ガスやオイルなどの燃焼系ランタンは、使用しないでください。

⚠ 注意!

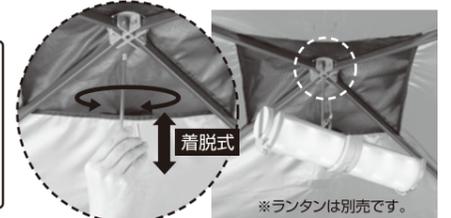
- ケガの恐れあり。テントの組立て・撤収の際、フレーム等で指等を挟まないよう十分注意してください。
- 転倒の恐れあり。テントを設置する場所は、必ず設置面が平らで安定度の高い場所にしてください。不安定な場所では設置しないでください。
- 破損の恐れあり。組立て・撤収の際に脚フレームや屋根フレーム、生地等を無理矢理引いたり、引っ張り縮めたりしないでください。
- 生地が濡れている場合は十分に乾燥させてから収納してください。カビ・悪臭の発生原因となります。
- 設営は必ず3人以上で行ってください。3人以下で行くと生地やフレームに不必要な力が加わり破損等の原因になります。
- 落下・破損・ケガの恐れあり。ランタンフックの取り付け固定は、ネジがしっかりと締まるまで行い、使用中は定期的にネジに緩みがないかを確認してください。ランタンを使用しない際はランタンを取り外してください。
- 破損の恐れあり。ランタンフックの取り付け、取り外しは、脚フレームを完全に広げた状態で行ってください。ランタンフックを付けた状態で脚フレームを引っ掛かり縮めたりしないでください。ランタンフックを付けたまま収納しないでください。

⚠ 警告!

- 火災の恐れあり。火器を側に置いたり、火気に近づけたりしないでください。
- 事故やケガ・器具等の損傷の恐れあり。強風時は付属品(ロープ・ペグ)が耐えられない場合があります。速やかに撤収してください。また、強風時にはタープの組立ては行わないでください。

ランタンフックの取り付け

⚠ 注意!
破損の恐れあり。ランタンフックの取り付け、取り外しは、脚フレームを完全に広げた状態で行ってください。また、ランタンフックを付けた状態で収納しないでください。



まず、脚フレームを完全に広げた状態にします。屋根フレーム内側の最上部ジョイントに、ランタンフックを取り付けます。屋根フレーム側のネジ穴にランタンフックをねじ込み、しっかりと締まるまで回し、固定してください。撤収時は、まずランタンフックを取り外してから収納作業を行ってください。

⚠ 禁止! 火災の恐れがあります。ガスやオイルなどの燃焼系ランタンは、使用しないでください。

撤収時 撤収する時は、組立て方法の逆の手順で行ってください。

- 脚フレームのロックを解除して、下段脚を上段フレームに戻してください。
- 生地を裏側のベルクロテープを外して、生地をフレームから外してください。
- 脚フレームの上部四隅のロックを解除して、四方からゆっくり均等に閉じてください。屋根フレームが引っ掛からないよう、注意してください。
- ベンチレーションシステムの支えパーツが折り曲げられないよう、注意してください。
- カビ・悪臭の発生原因になりますので、生地が濡れている場合は十分に乾燥させてから収納してください。